

新興国の債券へ投資。選べる7コース。



通貨選択型エマージング・ボンド・ファンド

エマージング・ボンド・ファンド

- 円コース(毎月分配型)
- 豪ドルコース(毎月分配型)
- ニュージーランドドルコース(毎月分配型)
- ブラジルリアルコース(毎月分配型)
- 南アフリカランドコース(毎月分配型)
- トルコリラコース(毎月分配型)
- 中国元コース(毎月分配型)

追加型投信／海外／債券 ※課税上は株式投資信託として取扱われます。

■ マネープールファンド

追加型投信／国内／債券 ※課税上は株式投資信託として取扱われます。

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは…

設定・運用は…

大和証券

Daiwa Securities

商号等 大和証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号
加入協会 日本証券業協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

商号等 大和住銀投信投資顧問株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

お申込みの際は最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」等を必ずご覧ください。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、大和住銀投信投資顧問が作成した販売用資料です。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託は預金、保険契約ではありません。また、預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■銀行など登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

(2013年9月作成)

ファンドの特色

- 1 各ファンドは、主に米ドル建ての新興国の政府および政府機関等の発行する債券を実質的な主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指します。
- 2 為替取引手法の異なる7つのコースからご選択いただけます。



- 3 各ファンドは、毎月の決算時に収益の分配を目指します。

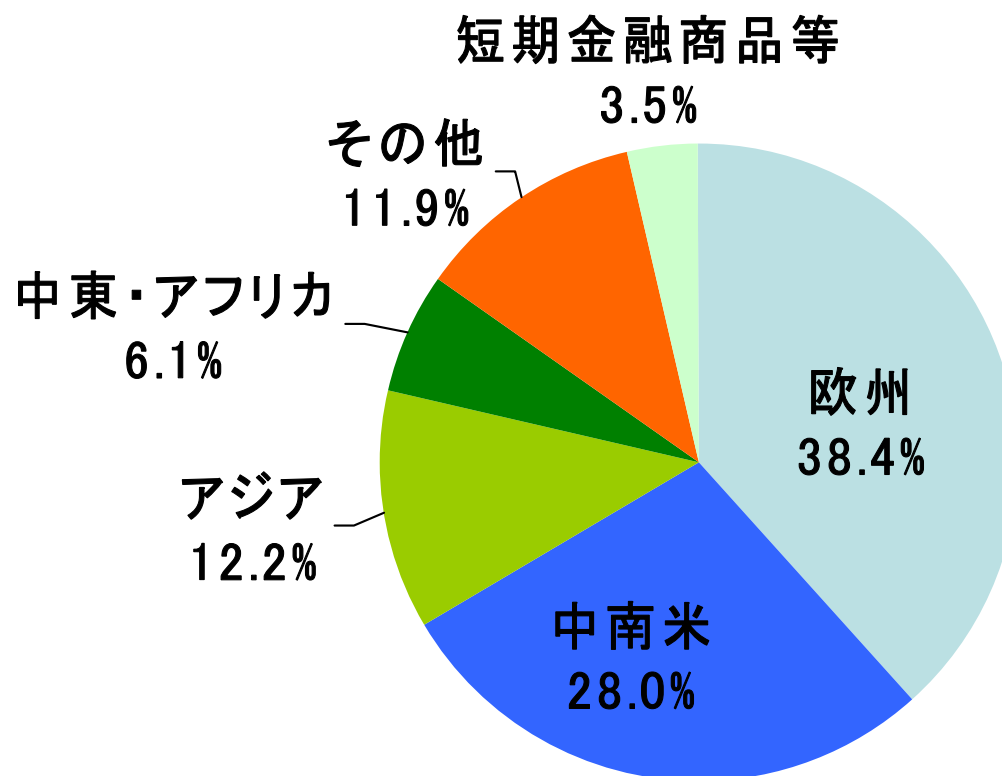
- 分配対象額が少額な場合等には、分配を行わないことがあります。
- 将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

※マネープールファンドは、本邦通貨建ての公社債および短期金融商品等を主要投資対象としています。
また、決算日は年2回です。

※資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

運用状況～ポートフォリオの地域別構成(2013年8月末)

■地域別構成



※運用状況は当ファンド(除くマネープールファンド)が投資している「グローバル・エマージング・マーケット・ボンド・ファンド」(TRP Global Emerging Markets Bond Fund)の運用状況を示しています。

※比率はマザーファンドの純資産総額対比です。四捨五入の関係上、合計が100%にならない場合があります。

※上記は過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。

運用状況～ポートフォリオの資産特性(2013年8月末)

■資産特性

デュレーション	5.7年
平均格付け	BBB
直接利回り	5.6%
最終利回り	5.4%

※運用状況は当ファンド(除くマネープールファンド)が投資している「グローバル・エマージング・マーケット・ボンド・ファンド」(TRP Global Emerging Markets Bond Fund)の運用状況を示しています。

※ファンドの最終利回りおよび直接利回りは実際の投資家利回りとは異なります。

※デュレーションとは債券価格の変動率を計る尺度で、ポートフォリオ全体のリスク管理にも利用されます。

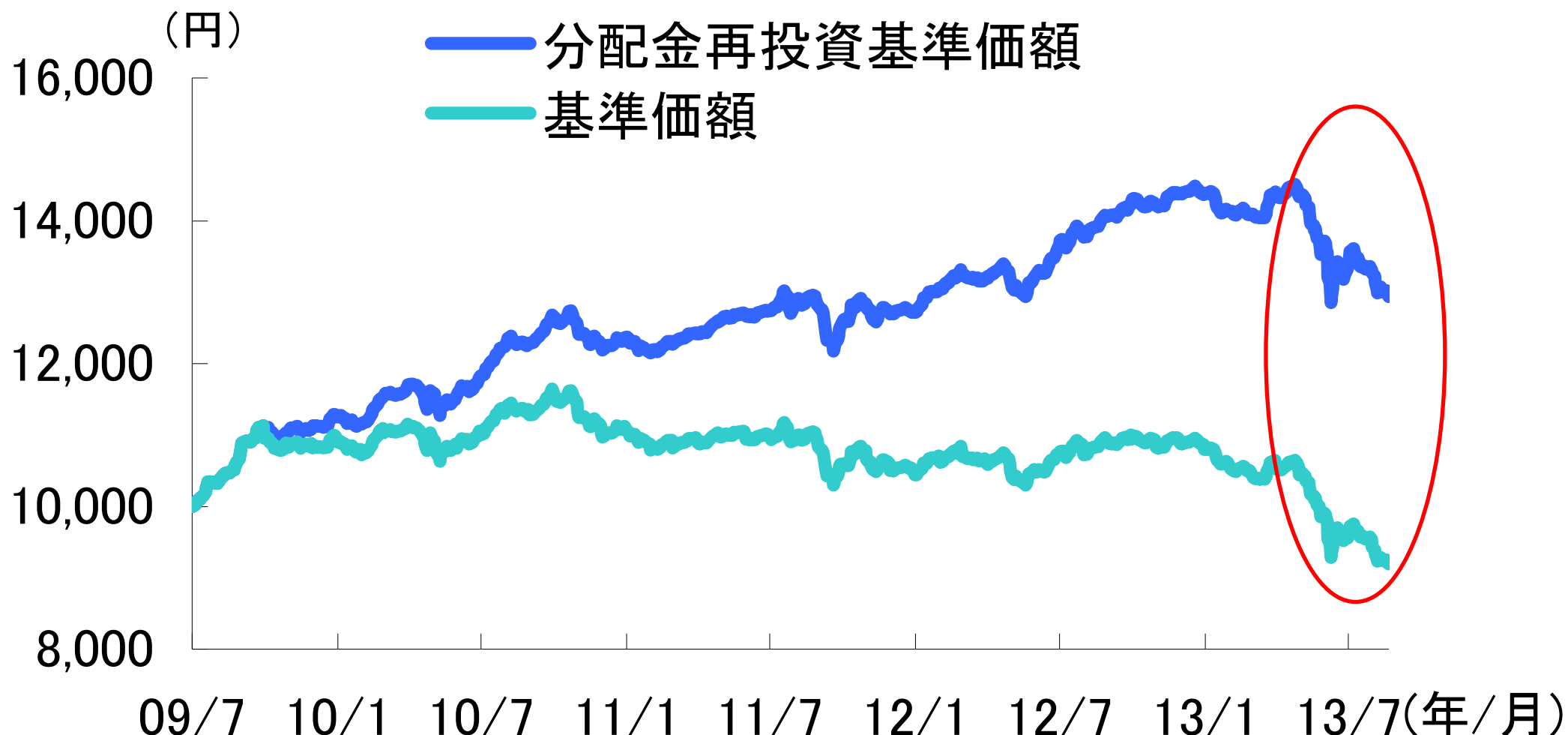
デュレーションは長いほど価格変動リスクが大きくなります。

※上記は過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。



円コース(毎月分配型)の基準価額の推移

(2009年7月17日(設定日)～2013年9月6日)



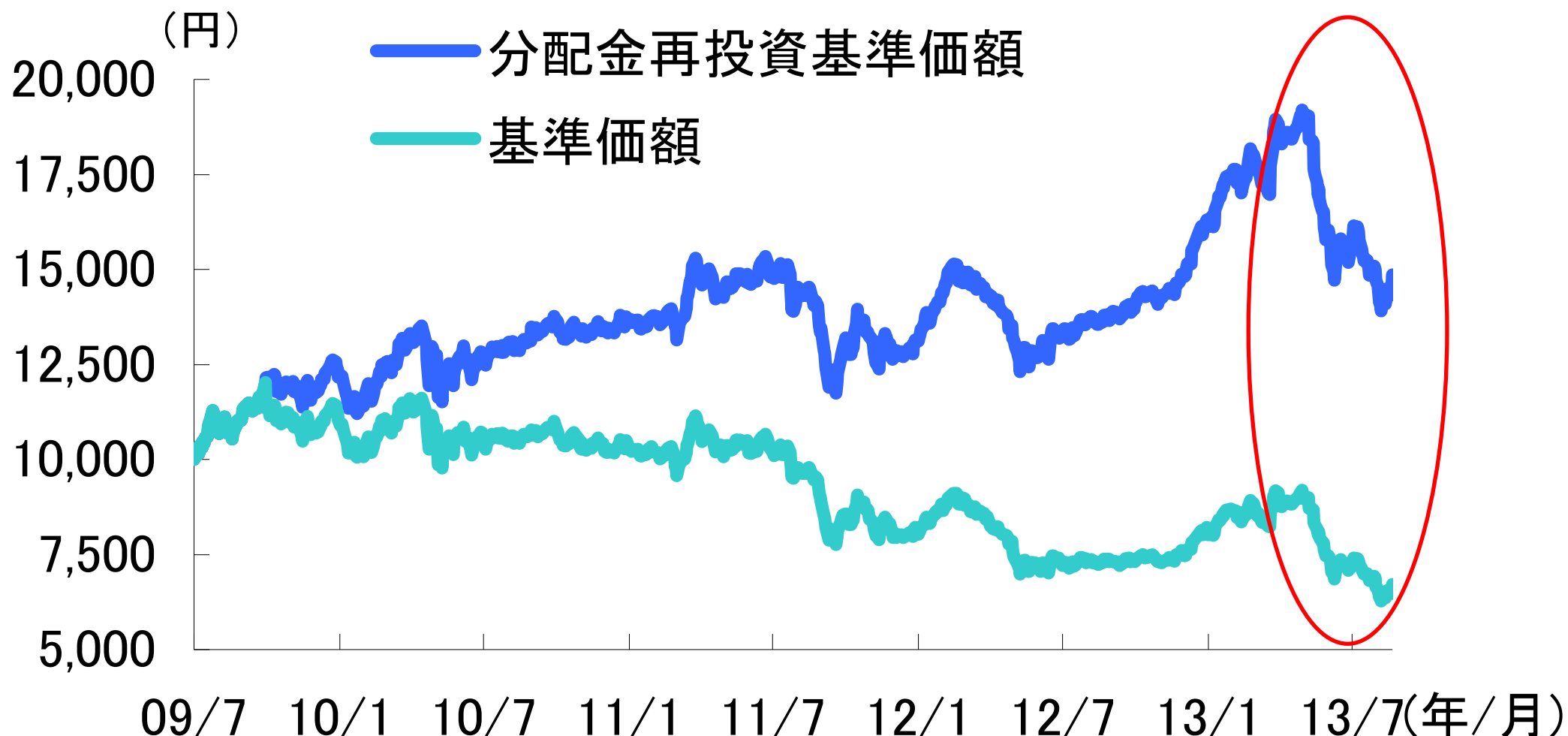
※基準価額推移のグラフにおける基準価額は信託報酬控除後。分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後の基準価額に対して、税引前分配金を決算日に再投資した修正基準価額をもとに算出、表示。

※過去の実績は、将来の運用結果を約束するものではありません。



ブラジルリアルコース(毎月分配型)の基準価額の推移

(2009年7月17日(設定日)～2013年9月6日)



※基準価額推移のグラフにおける基準価額は信託報酬控除後。分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後の基準価額に対して、税引前分配金を決算日に再投資した修正基準価額をもとに算出、表示。

※過去の実績は、将来の運用結果を約束するものではありません。



豪ドルコース(毎月分配型)の基準価額の推移

(2009年7月17日(設定日)～2013年9月6日)

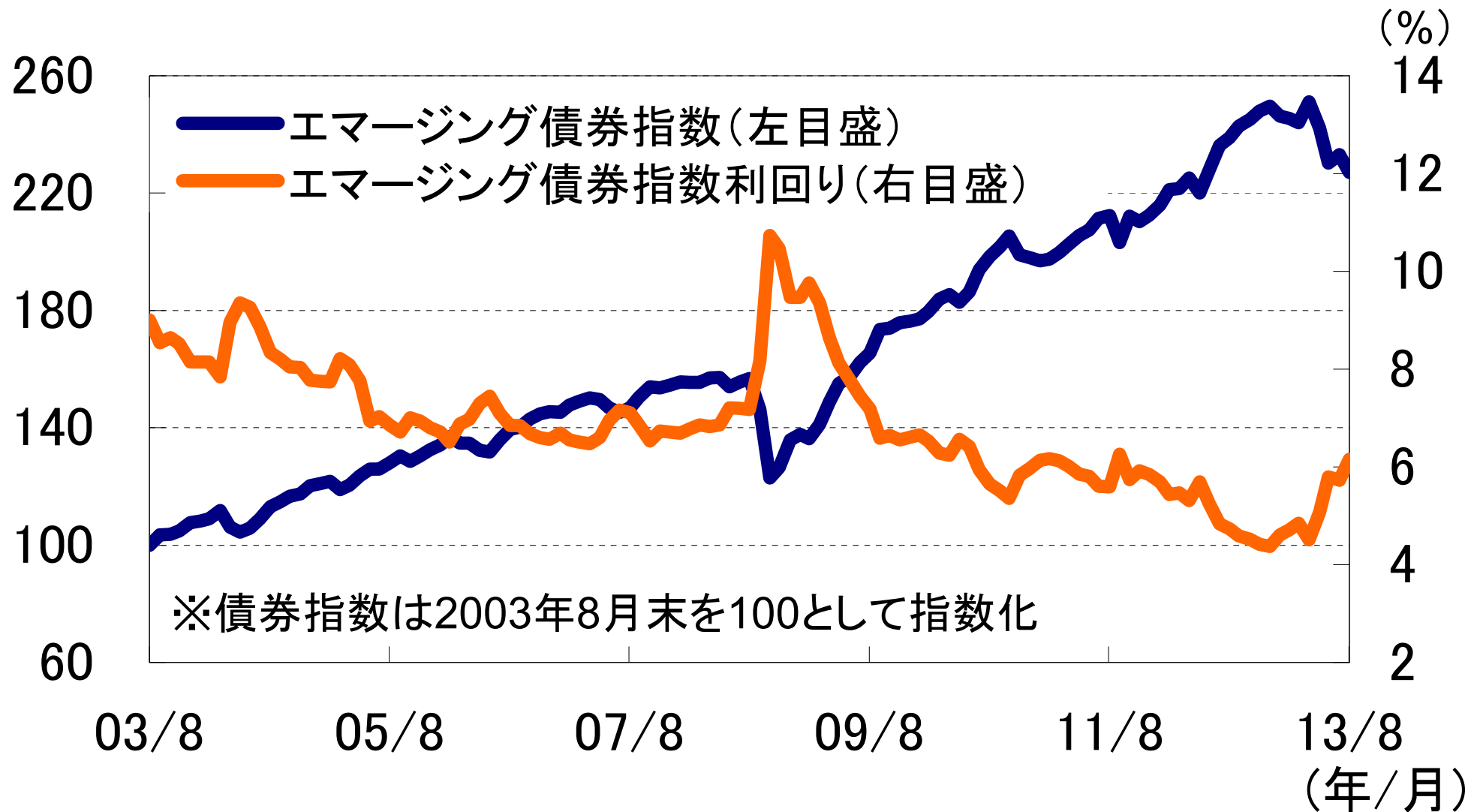


※基準価額推移のグラフにおける基準価額は信託報酬控除後。分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後の基準価額に対して、税引前分配金を決算日に再投資した修正基準価額をもとに算出、表示。

※過去の実績は、将来の運用結果を約束するものではありません。

エマージング債券指数の推移

(2003年8月末～2013年8月末)

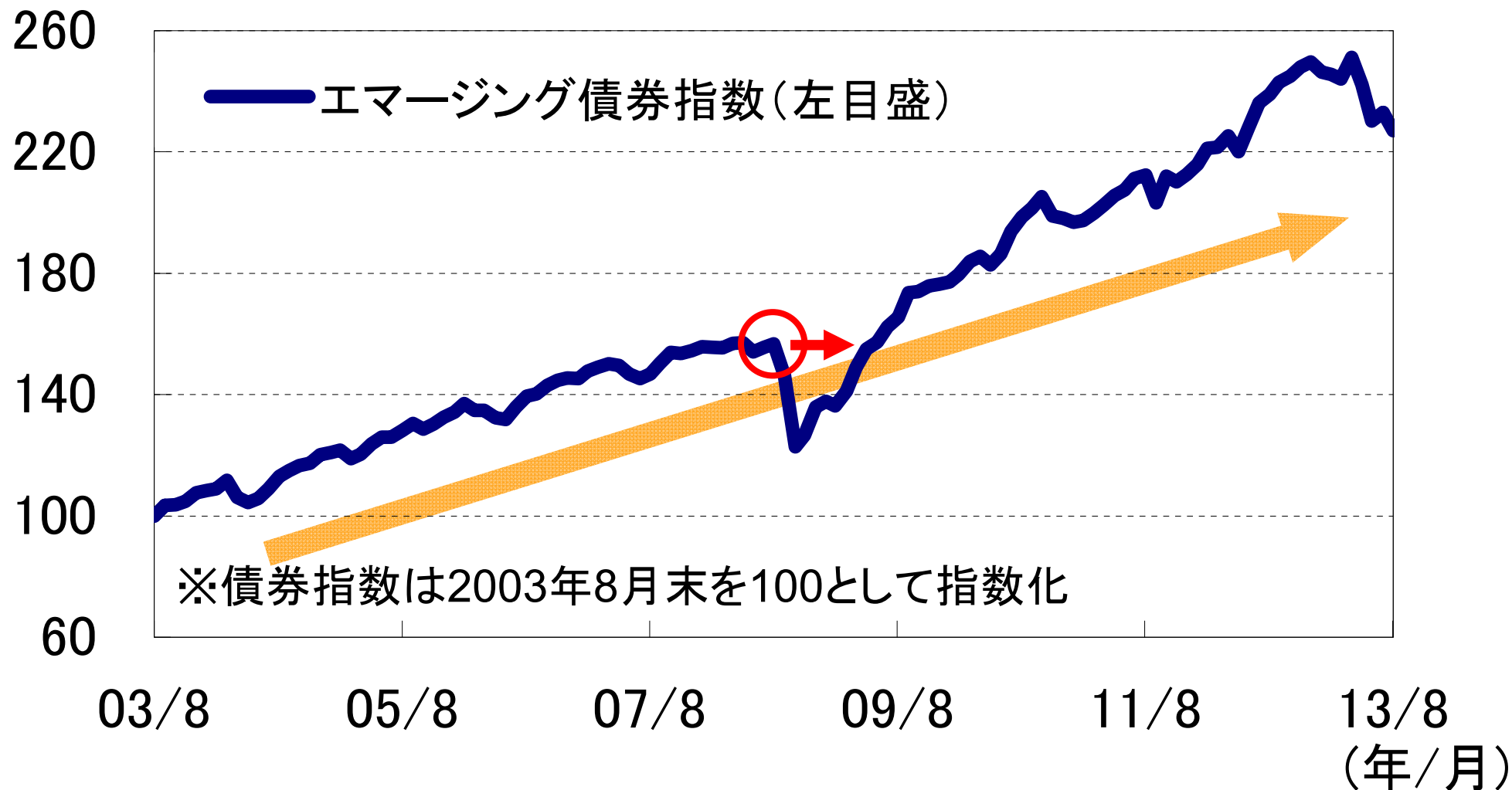


※エマージング債券指数: JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド

出所: Bloomberg

エマージング債券指数の推移

(2003年8月末～2013年8月末)

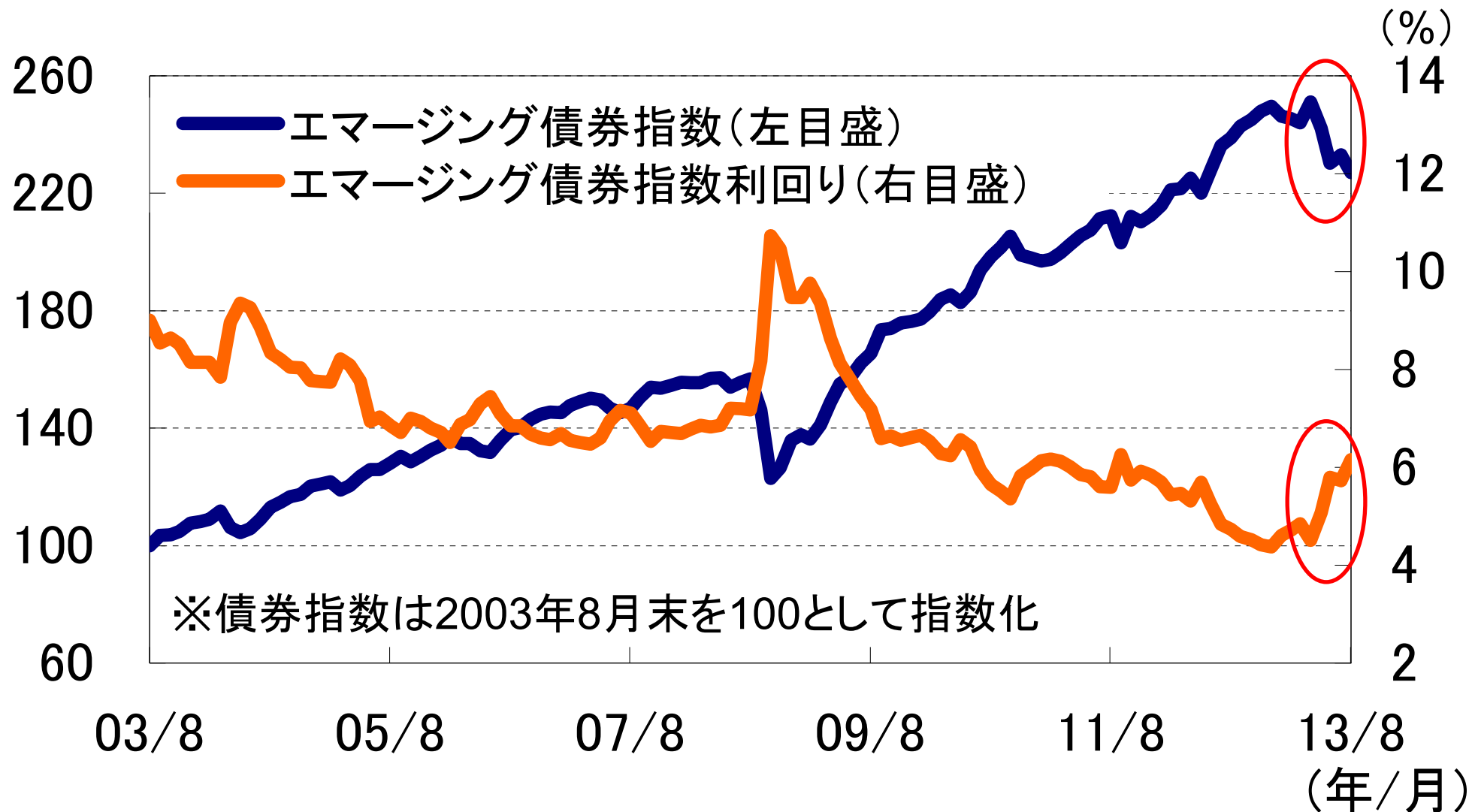


※エマージング債券指数: JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド

出所: Bloomberg

エマージング債券指数の推移

(2003年8月末～2013年8月末)

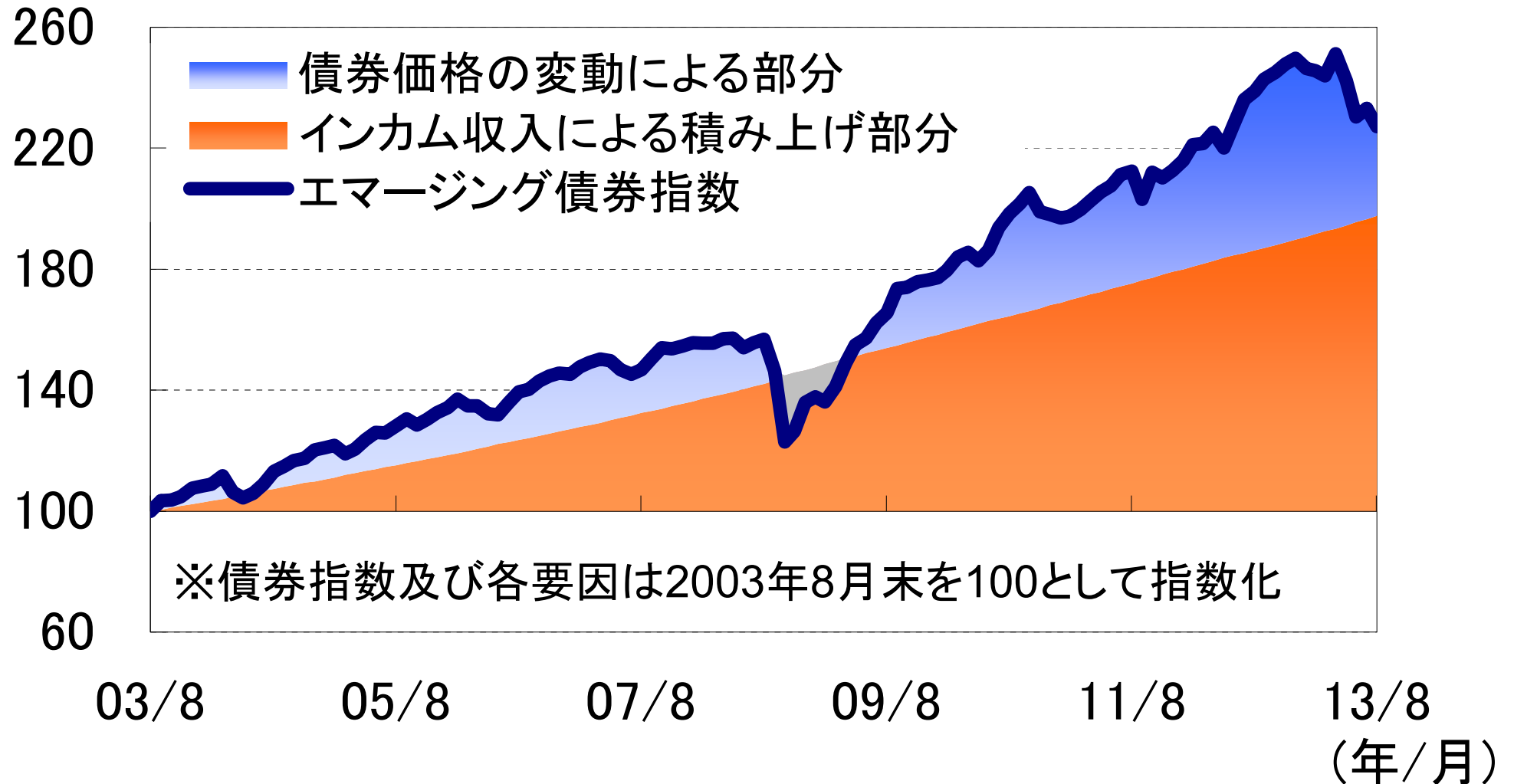


※エマージング債券指数: JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド

出所: Bloomberg

エマージング債券指数の推移

(2003年8月末～2013年8月末)

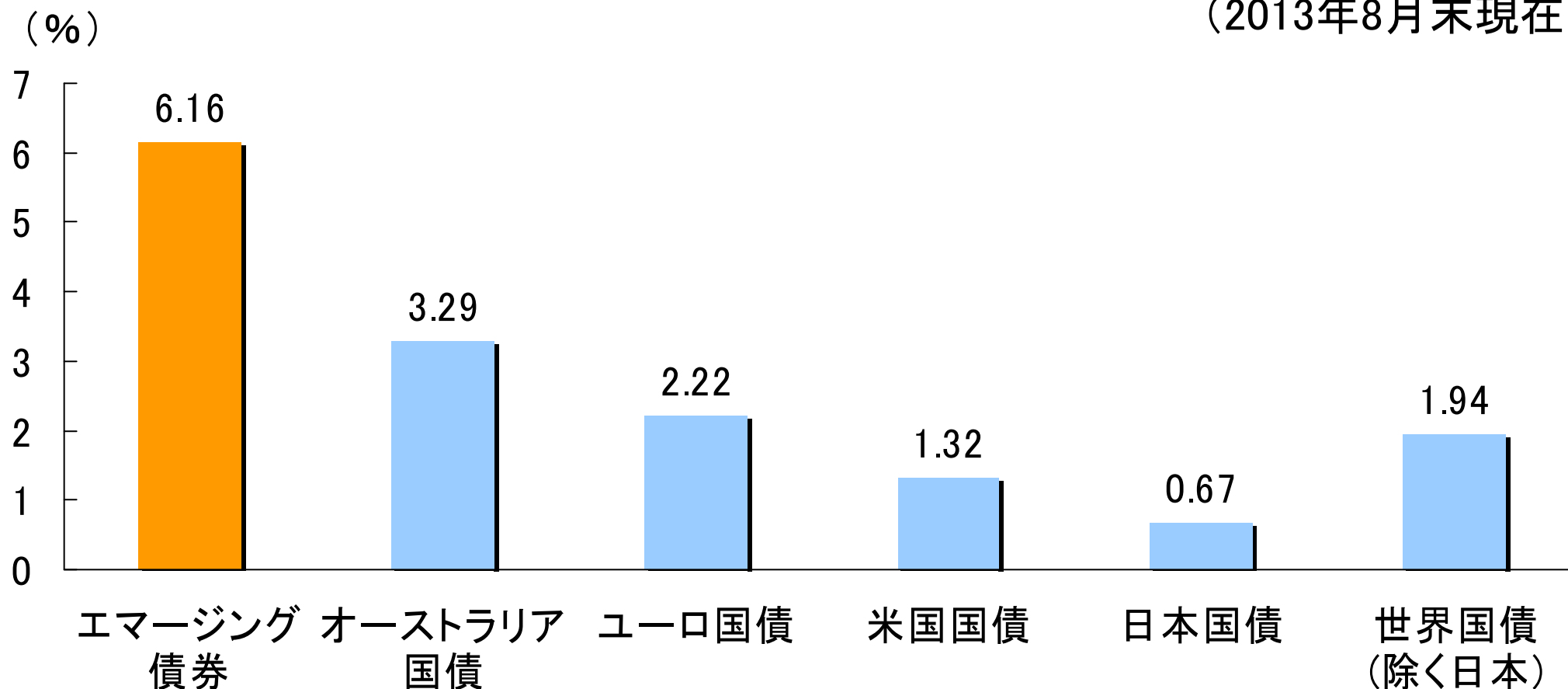


※エマージング債券指数: JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド

出所: Bloomberg, JPモルガン

主要地域・主要国の国債利回り比較

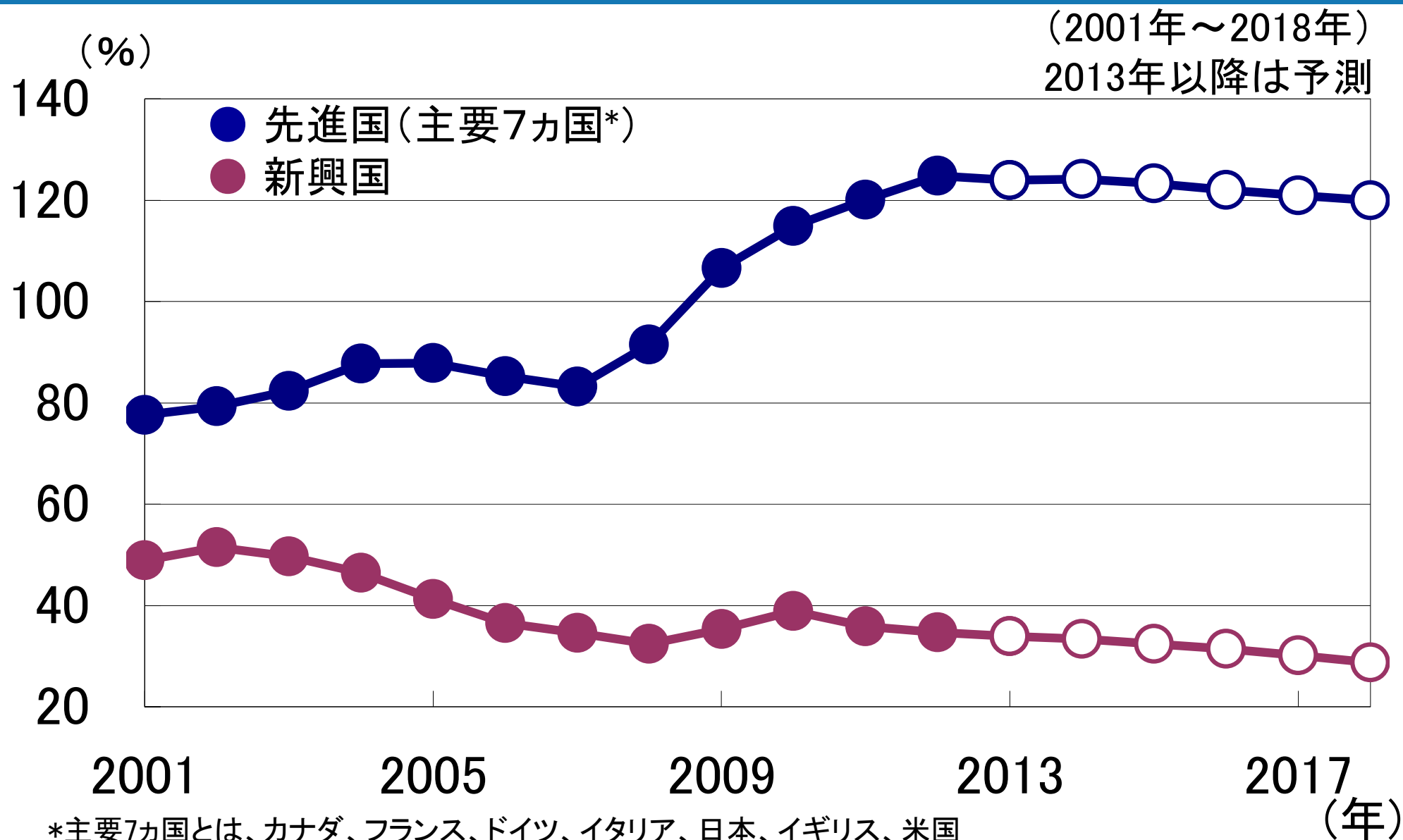
(2013年8月末現在)



※エマージング債券: JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド、オーストラリア国債: シティグループ豪州国債インデックス、ユーロ国債: シティグループEMU国債インデックス、米国国債: シティグループ米国国債インデックス、日本国債: シティグループ日本国債インデックス、世界国債 (除く日本): シティグループ世界国債インデックス (除く日本) の各最終利回り

出所: Bloomberg

先進国と新興国の政府の累積債務残高(対GDP比)



*主要7カ国とは、カナダ、フランス、ドイツ、イタリア、日本、イギリス、米国

出所: IMF, World Economic Outlook Database, April 2013



ブラジルレアル/円為替の推移

(2012年12月31日～2013年9月6日)



出所: Bloomberg



ブラジルレアル/円為替の推移

(2012年12月31日～2013年9月6日)

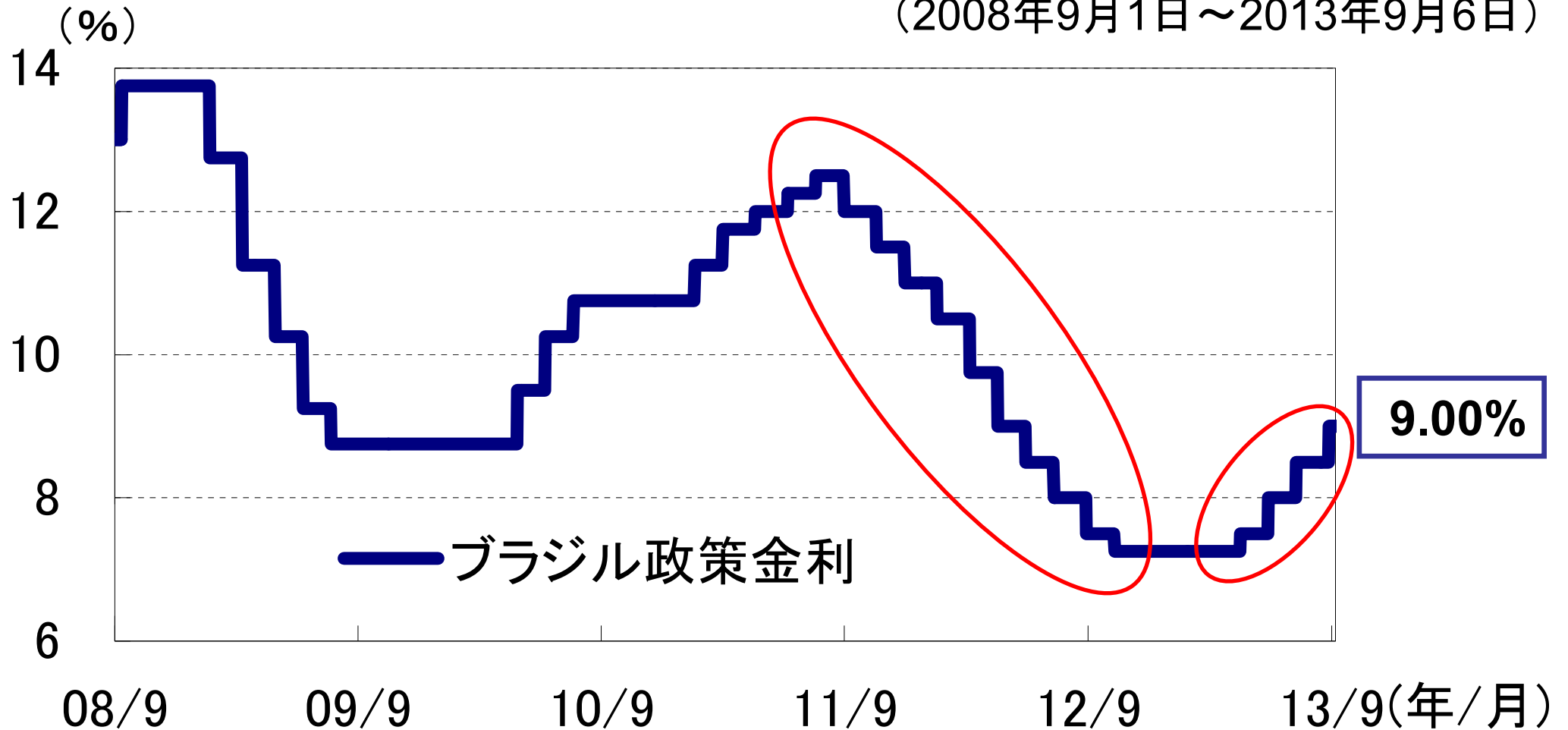


出所: Bloomberg



ブラジル政策金利の推移

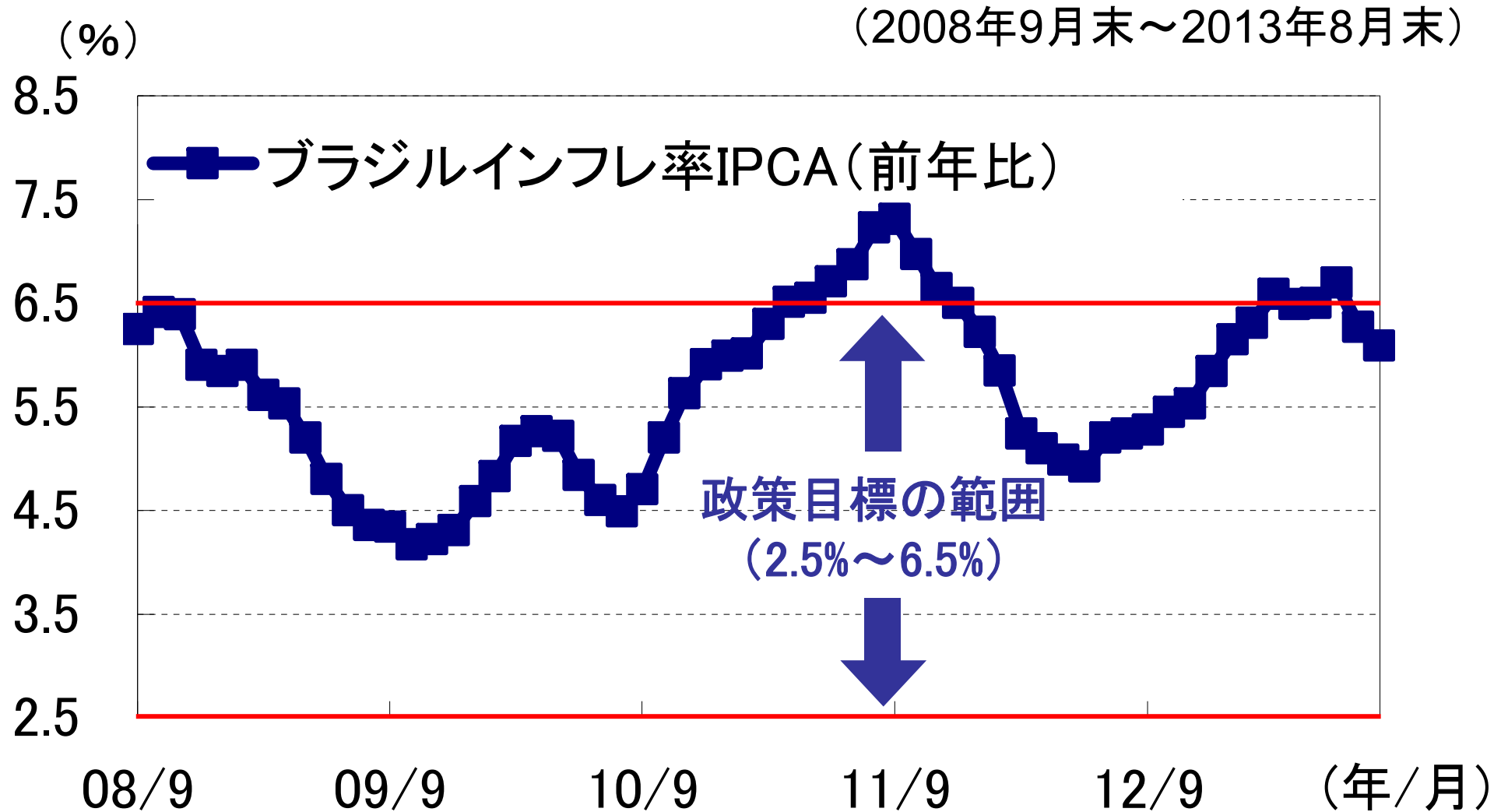
(2008年9月1日～2013年9月6日)



出所: Bloomberg



ブラジルの消費者物価指数の推移



出所: Bloomberg



豪ドル/円為替の推移

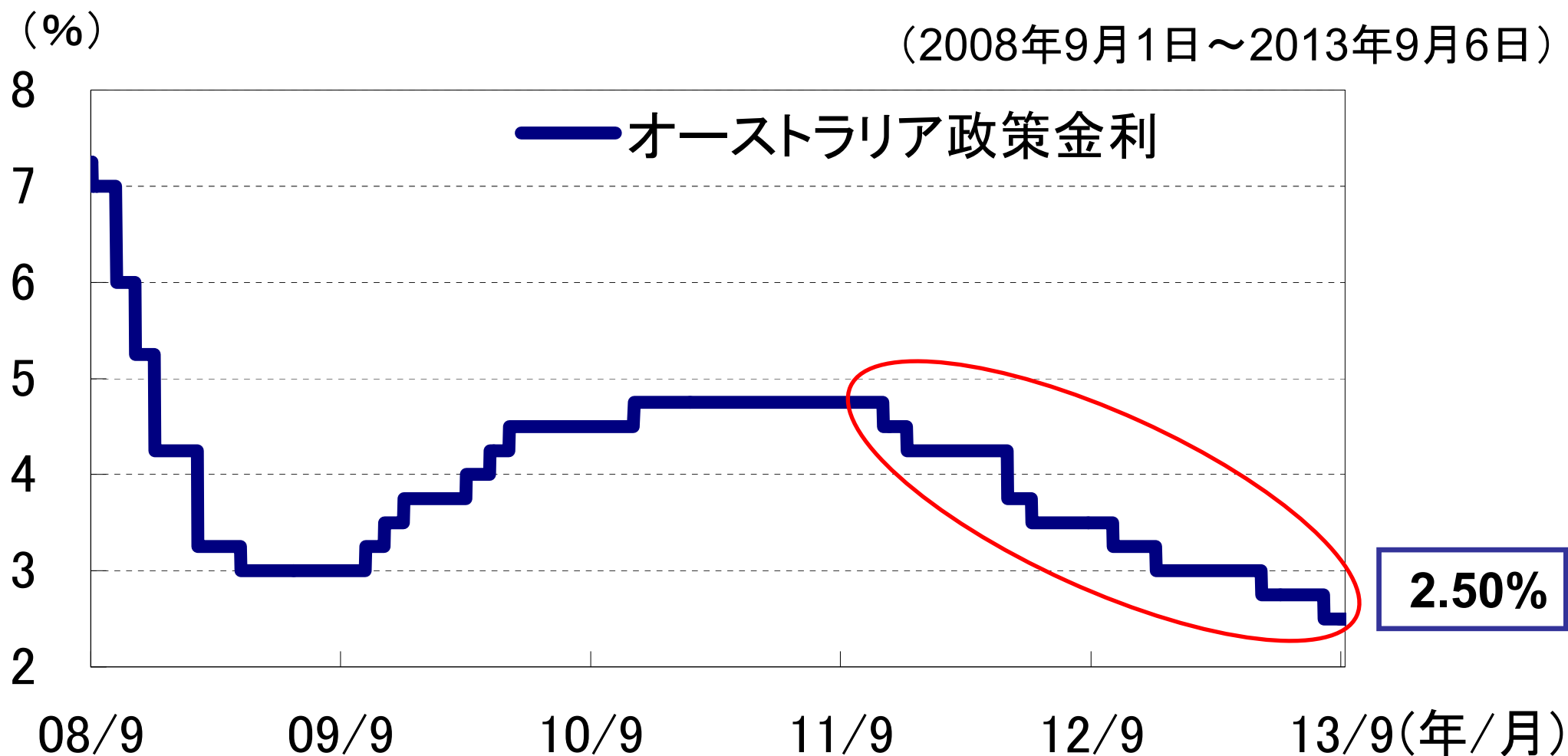
(2012年12月31日～2013年9月6日)



出所: Bloomberg



オーストラリア政策金利の推移



出所: Bloomberg



豪ドル/円為替の推移

(2012年12月31日～2013年9月6日)

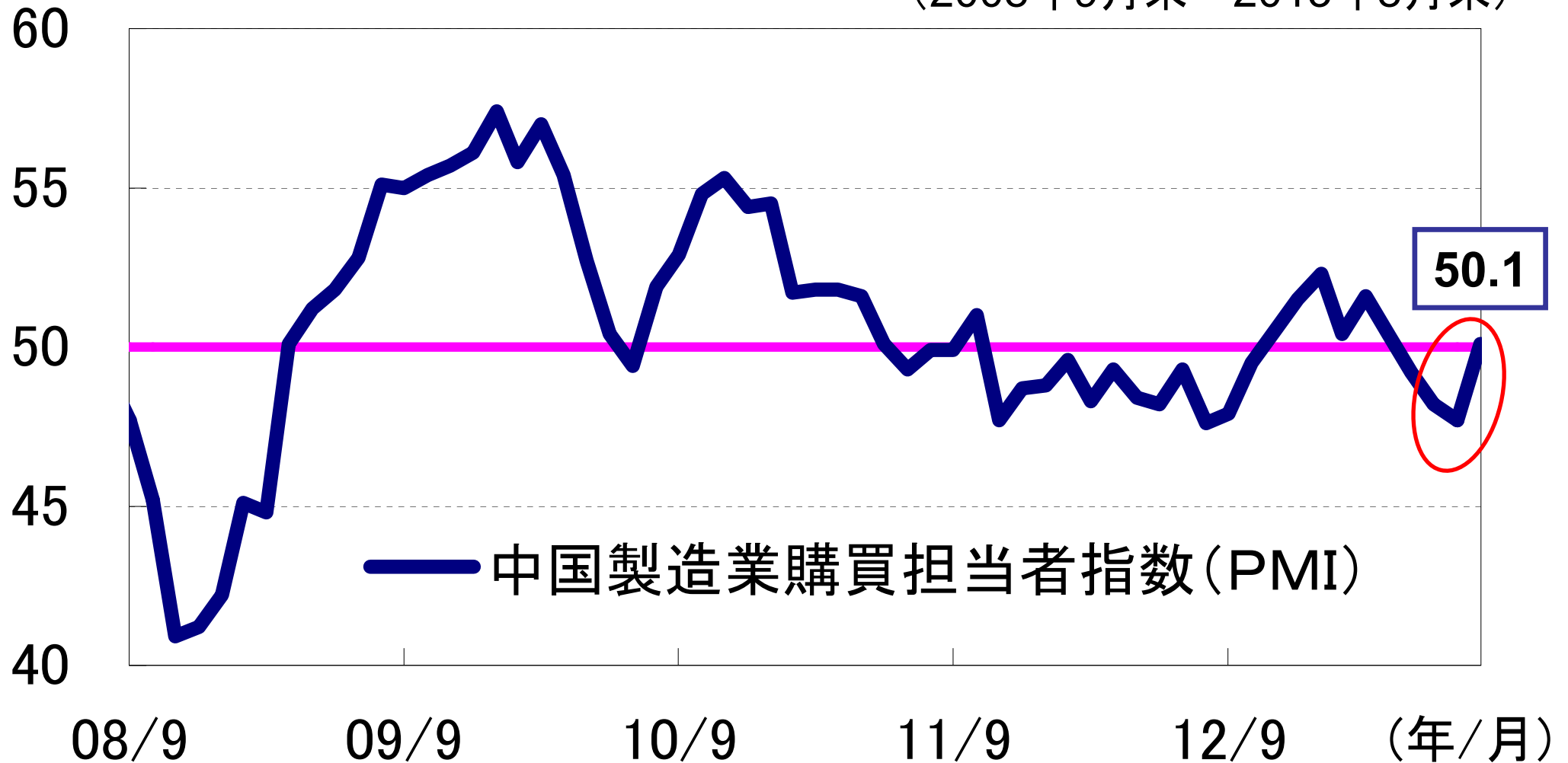


出所: Bloomberg



中国製造業の景況感(PMI)の推移

(2008年9月末～2013年8月末)

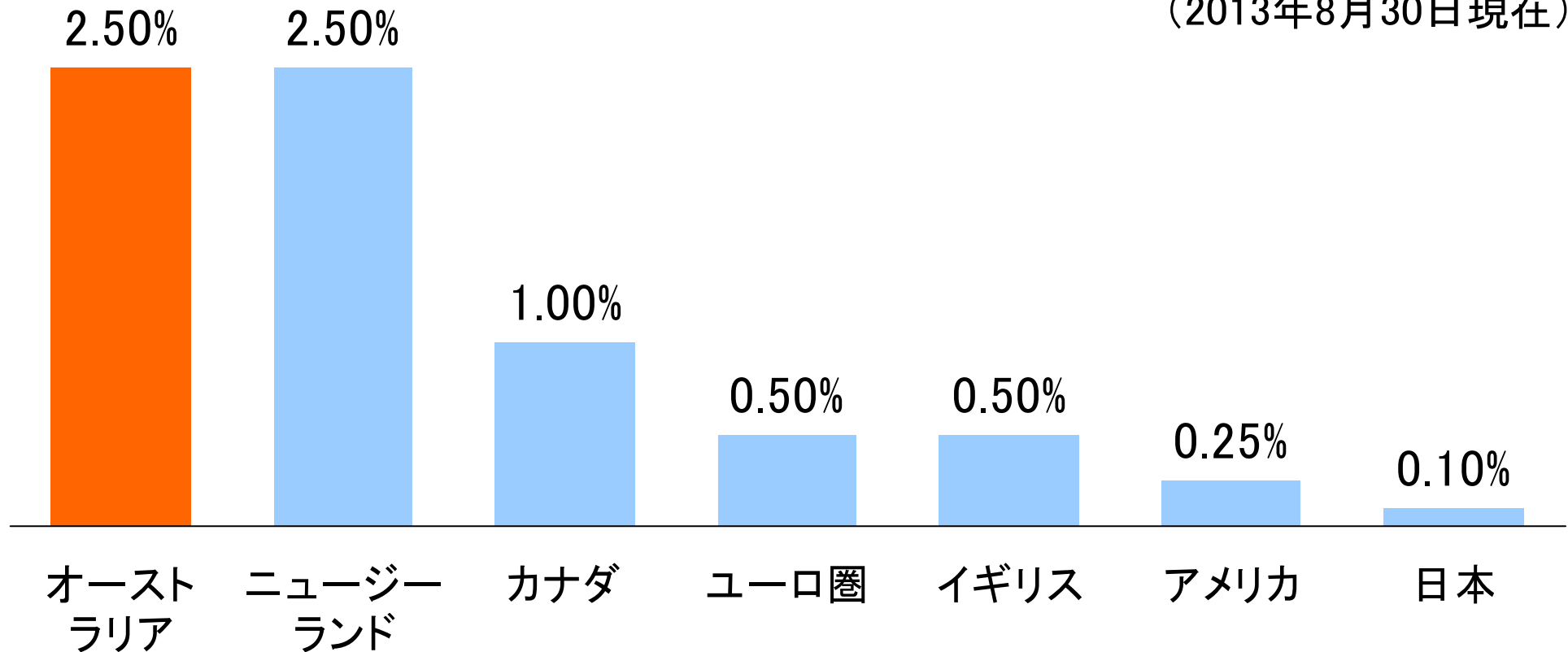


出所: Bloomberg



先進国・地域の政策金利の比較

(2013年8月30日現在)



※アメリカ: 米連邦準備制度理事会 (FRB) の政策金利の誘導目標 (0.00~0.25%)

※日本: 日本銀行の無担保コールレート (翌日物) の旧誘導目標 (0.00~0.10%)

(注) 日本は2013年4月より金融政策の操作目標を無担保コールレート (翌日物) からマネタリーベースに変更していますが、ご参考として表示しています。

出所: Bloomberg

ニュージーランド、南アフリカ、トルコ、中国の見通し



ニュージーランド

震災後の復興需要が数年は継続するとの見通し。
ニュージーランド準備銀行は来年以降の利上げの可能性を示唆。



南アフリカ

豊富な資源に加え、中間～高所得者層を中心に消費の拡大が
経済成長を支える見通し。



トルコ

格付けの引上げなど信用力は向上。
トルコ中央銀行は、インフレやトルコリラ安を抑制する姿勢を強化。



中国

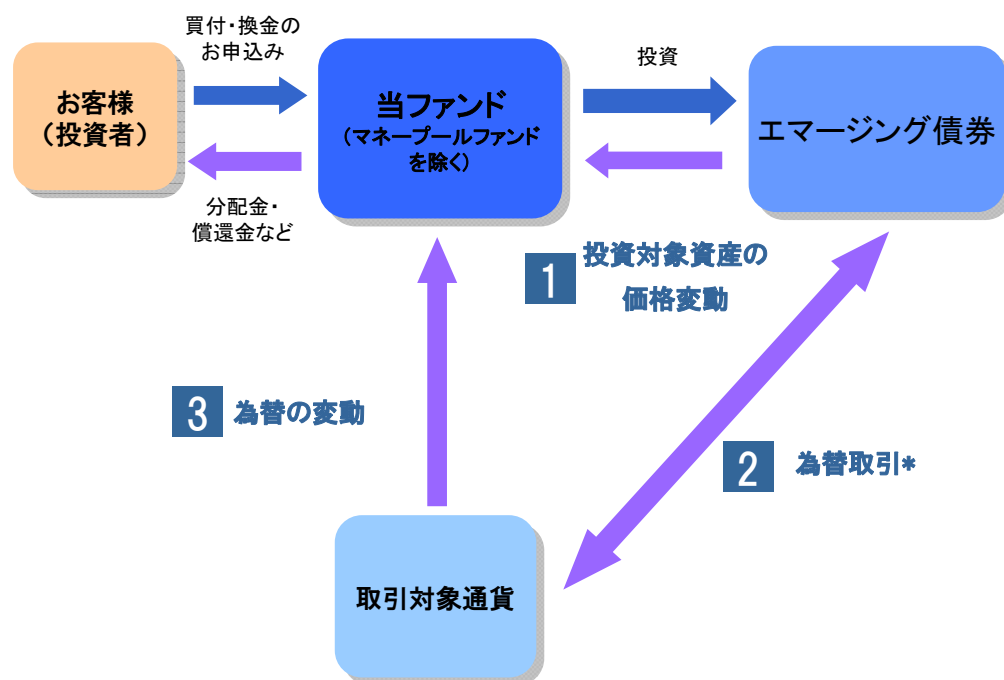
景気減速への懸念はあるものの、7%台の成長は維持する見通し。
足元で成長見通しは改善傾向。

通貨選択型ファンドの収益／損失に関する留意事項

◇当ファンド(マネープールファンドを除く)は主に米ドル建てエマージング債券への投資に加えて、為替取引の対象として円以外に6つの通貨からも選択できるように設計された投資信託です。

◇通貨選択型の投資信託の収益源としては、以下の3つの要素が挙げられます。

当ファンド(マネープールファンドを除く)のイメージ図



当ファンド(マネープールファンドを除く)の収益と基準価額の変動要因

収益の源泉	収益を得られるケース	損失やコストが発生するケース
Ⅱ 1 エマージング債券の利息収入、値上がり／値下がり + 2 為替取引によるプレミアム／コスト + 3 為替差益／差損	債券価格の上昇 金利の低下 債券の発行体の信用力上昇 プレミアム(金利差相当分の収益)の発生 取引対象通貨の短期金利 > 米ドル短期金利 為替差益の発生 取引対象通貨に対して円安	債券価格の下落 金利の上昇 債券の発行体の信用力低下 コスト(金利差相当分の費用)の発生 取引対象通貨の短期金利 < 米ドル短期金利 為替差損の発生 取引対象通貨に対して円高

* 取引対象通貨が円以外の場合には、当該取引対象通貨の対円での為替リスクが発生することに留意が必要です。

※ 円コースは、原則として対円での為替取引を行ない為替変動リスクの低減に努めます。

※ 過去の事実から見た一般的な傾向を表したものであり、上図のとおりにならない場合があります。

<収益分配金に関する留意事項>

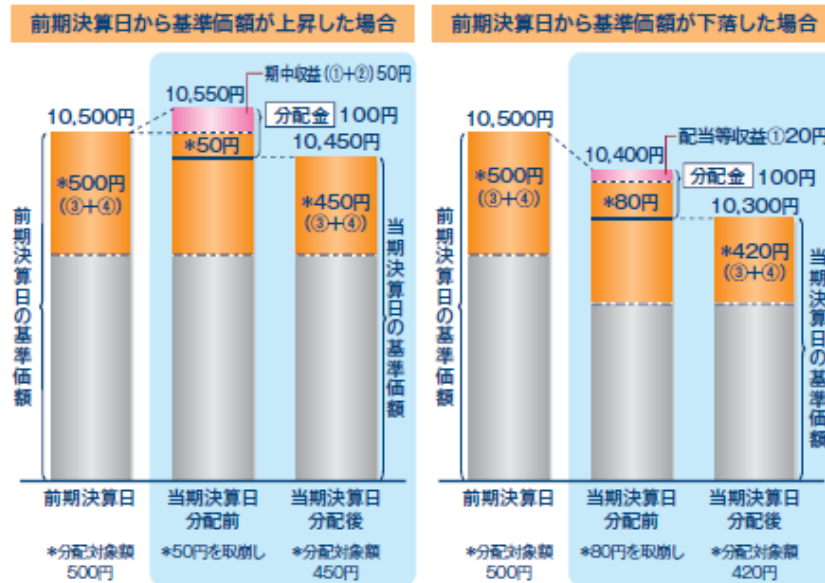
分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。

●この場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

●分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

分配金が計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

(イメージ図)



(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。
※上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

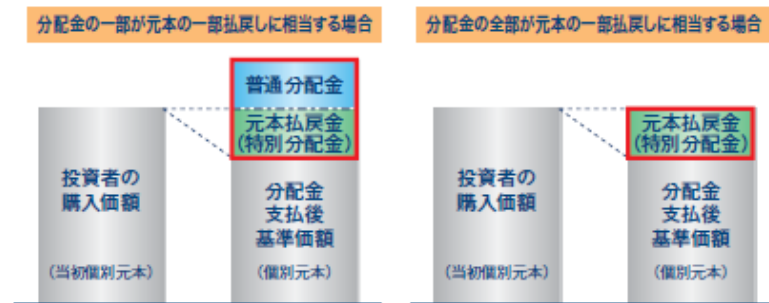
分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

投資信託で分配金が支払われるイメージ



投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり益が小さかった場合も同様です。

(イメージ図)



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

普通分配金: 個別元本(投資者のファンド購入価額)を上回る部分からの分配金です。
元本払戻金(特別分配金): 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

(注) 普通分配金に対する課税については「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」の「ファンドの費用・税金」をご参照ください。

※上記は投資信託における「収益分配金に関する留意事項」を説明するものであり、当ファンドの分配金額や基準価額を示すものではありません。

当ファンドの投資リスクについて

※詳しくは「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

- 当ファンドは、投資信託証券を通じて実質的に債券など値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。また、外貨建資産は、為替の変動による影響も受けます。したがって、投資者の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- 信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。
- 投資信託は預貯金と異なります。
- お申込みの際には、販売会社からお渡しします「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

<当ファンドの主なリスク>

各ファンドに共通(マネープールファンドを除く)

- 流動性リスク
- 金利変動に伴うリスク
- 信用リスク
- 為替リスク
- カントリーリスク
- 新興国への投資リスク

マネープールファンド

- 流動性リスク
- 金利変動に伴うリスク
- 信用リスク

当資料内における為替取引とは

外国投資信託証券で行われる為替取引とは、「米ドルの売りと取引対象通貨の買いの為替予約取引等」を行なうものであり、円と取引対象通貨の為替変動リスクがあります。

※「円コース(毎月分配型)」は原則として対円で為替取引を行ない為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。

お申込みメモ・ファンドの費用について

※詳しくは「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

お申込みメモ(大和証券でお申込みの場合)

●信託期間	◆各ファンド(除く中国元コース)・・・平成21年7月17日～平成31年7月16日 ◆中国元コース・・・平成22年2月1日～平成31年7月16日
●購入単位	1,000円以上1円単位(注)または1,000口以上1口単位 (注)購入時手数料および購入時手数料にかかる消費税等相当額を含めて上記の単位となります。 ※マネーブルファンドの取得申込は、各ファンドからスイッチングした場合に限定します。
●購入・換金申込受付不可日	各ファンド(マネーブルファンドを除く)につき、ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行、英国証券取引所またはロンドンの銀行の休業日と同一の場合はお申込みできません。
●購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
●換金価額	◆各ファンド(マネーブルファンドを除く)・・・換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額 ◆マネーブルファンド・・・換金申込受付日の翌営業日の基準価額 換金代金は、原則として換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。
●決算日	◆各ファンド(マネーブルファンドを除く)・・・毎月16日(休業日の場合は翌営業日) ◆マネーブルファンド・・・毎年1月、7月の各16日(休業日の場合は翌営業日)

ファンドの費用について(ファンドのご購入時は運用期間中には以下の費用がかかります)

投資者が直接的に負担する費用

●購入時手数料	購入金額に下記の手数料率(税込)を乗じて得た額とします。 <table><tr><th>購入金額</th><th>手数料率(税込)</th></tr><tr><td>5000万円未満</td><td>3.150%</td></tr><tr><td>5000万円以上5億円未満</td><td>1.575%</td></tr><tr><td>5億円以上10億円未満</td><td>1.050%</td></tr><tr><td>10億円以上</td><td>0.525%</td></tr></table> 購入金額:(購入申込受付日の翌営業日の基準価額／1万口)×購入口数 ※購入時手数料には消費税等相当額がかかります。 ※マネーブルファンドの取得申込は、各ファンドからスイッチングした場合に限定します。	購入金額	手数料率(税込)	5000万円未満	3.150%	5000万円以上5億円未満	1.575%	5億円以上10億円未満	1.050%	10億円以上	0.525%	(ご参考) ●口数指定で購入する場合 例えば、基準価額10,000円のとときに100万口ご購入いただく場合は、次のように計算します。 購入金額=(10,000円/1万口)×100万口=100万円 購入時手数料=購入金額(100万円)×3.15%(税込)=31,500円 となり、購入金額に購入時手数料を加えた合計額103万1,500円をお支払いいただくこととなります。 ●金額指定で購入する場合 購入金額に購入時手数料を加えた合計額が指定金額(お支払いいただく金額)となるよう購入口数を計算します。例えば、100万円の金額指定で購入する場合、指定金額の100万円の中から購入時手数料(税込)をいただきますので、100万円全額が当該投資信託の購入金額とはなりません。
購入金額	手数料率(税込)											
5000万円未満	3.150%											
5000万円以上5億円未満	1.575%											
5億円以上10億円未満	1.050%											
10億円以上	0.525%											
●スイッチング手数料	ありません。											
●信託財産留保額 (換金時、スイッチングを含む)	◆各ファンド(マネーブルファンドを除く) … 換金申込受付日の翌営業日の基準価額に0.1%を乗じて得た額とします。 ◆マネーブルファンド … ありません。											

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

●運用管理費用 (信託報酬)	◆各ファンド(マネーブルファンドを除く) 毎日、信託財産の純資産総額に年率1.554%(税込)を乗じて得た額とします。また、当ファンドが投資対象とする指定投資信託証券では、管理報酬等が合計0.09%程度かかりますので、当ファンドにおける実質的な運用管理費用(信託報酬)は年率1.644%(税込)程度です。ただし、投資対象の外国投資信託証券の管理報酬等には関係法人により下限金額が設定されているものがあります。 ◆マネーブルファンド 毎日、信託財産の純資産総額に年率0.63%(税込)以内の率を乗じて得た額とします。 運用管理費用(信託報酬)は、原則として毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。
●その他の費用・手数料	信託財産の財務諸表の監査に要する費用は、毎日、信託財産の純資産総額に年率0.0063%(税込)以内の率を乗じて得た額とし、各ファンド(マネーブルファンドを除く)は各特定期末または信託終了時に、マネーブルファンドは各計算期末または信託終了時に信託財産から支払われます。その他、有価証券売買時の売買委託手数料、それらに対する消費税等相当額、組入資産の保管費用等は、取引または請求のつど、信託財産から支払われます。これらの費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※当該手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

<http://www.daiwasbi.co.jp>

大和住銀投信投資顧問では、インターネットによりファンドのご案内、運用実績等の情報提供を行なっております。